IX 社会教育施設

1 三島市民生涯学習センター

三島市民生涯学習センターは、市民が学習活動を 通じて、「心豊かで生きがいと潤いのある人生」を 実現するための生涯学習の拠点として、平成9年4 月29日に開館した。

三島市では、第4次三島市総合計画で、「せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島」ー環境と食を大切に一という将来都市像を定め、湧水と豊かな緑の自然環境の中で、環境と人とが共生しながら、住みやすく夢のもてるまちづくりに取り組んでおり、当センターは教養文化の情報発信基地として、開館以来、市民の各種生涯学習活動や発表の場として積極的に活用されている。

また、当施設はハートビル法(高齢者、身体障がい者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律)の静岡県第1号認定の施設であり、子供から高齢者、障がい者の方まで、安全で利用しやすい誰にもやさしい施設となっている。

(1) 概 要

ア 所 在 地 三島市大宮町1丁目8番38号

イ 竣 エ 平成9年3月12日

ウ 開 館 平成9年4月29日

工 敷 地 面 積 5,780 m²

オ 建築面積 【本体】2,777 m²・【駐車場】

1, 222 m²

カ 延 床 面 積 【本体】11,981 ㎡・【駐車場】

2, 157 m²

キ 構 造 種 類 鉄骨鉄筋コンクリート造(一

部鉄骨造) 地上5階・地下1

階

ク建物高さ 27.4m (深さ8.4m)

ケ 駐車場等 116台(利用者専用屋外自走式

立体駐車場) 駐輪場 110台 平成 25 年 4 月 2 日供用開始

コ ネット環境 館内公衆無線 LAN アクセスポ

イント設置

サ URL

http://www.city.mishima.shizuoka.jp/syougai/

(2) 三島市民生涯学習センター運営委員会委員 任期 平成31年4月1日~令和3年3月31日

職名	氏 名	所 属
委員	中島 一恵	三島市地域活動連絡協議会
委員	篠原 誠	三島市子ども会連合会
委員	久保田 志津子	文化芸術協会
委員	大澤 秀子	いきいきカレッジ運営委員会
委員	本持 信慈	社会教育委員
委員	白井 由美子	図書館協議会
委員	朝日 洋子	マナビスト連絡会
委員	岩塚 咲子	児童センター講師
委員	碓井 宏政	三島市少年少女発明クラブ
委員	服部 昭子	三島市中央女性学級

(3) 施設一覧

		音楽室 手芸室	79 ㎡·30 席	音楽練習等 楽器·音響機器
		手芸室		
			64 ㎡·32 席	手芸・華道等 (美術室と一体利用可)
		美術室	71 ㎡・36 席	絵画・陶芸等 陶芸窯・イーゼル等 (手芸室と一体利用可)
		—————————————————————————————————————	83 ㎡·24 席	茶室・着付け・書道等 20畳(水屋付)
		 料理講習室	79 ㎡・25 席	料理実習 調理台6台(食台転換可能)
	階	外国語・パソコン教室	82 ㎡·20 席	語学会話学習・パソコン学習・パソコン 20 台(インターネット接続可) プロジェクター・スクリーン
		第1・2・3 研修室	各27㎡・16席	各種研修・学習会、ビデオ、カセット、CD(第1・2 研修室は一体利用可)
		第 4 研修室	56 ㎡·25 席	各種研修・学習会、ビデオプロジェクター、CD、ビデオ、カセット (第 1・2 研修室と一体利用可)
		講師控室	9 m²	5 階共通
		生涯学習情報コーナー	75 m²	学習資料の閲覧、生涯学習情報の検索、コピー、団体打合せコーナー
生		団体連絡コーナー	36 m²	連絡棚
生涯学習ゾ	4	教材製作室	17 m²	学習教材の製作 印刷機・製本機等
·習 	階	学習資料室	13 m²	学習資料を配架
レン		学習相談室	13 m²	学習に関する相談
		生涯学習センター事	 F務室	
		市民ギャラリー	179 m²	絵画・彫刻・写真・書画等の専用展示スペース、天吊り型展示パネル等
	3	多目的ホール	223 m²	各種講座・社交ダンス・軽体操等多目的に使用、音響・照明機器、仮設舞台
		講義室	168 m²	講演会、各種講座、映画、ビデオの上映等、ロールバックチェア 150 席、 16㎜映写機、ビデオプロジェクター、DVD デッキ、昇降式仮設舞台
		第1・2・3 控室	16∼20 m²	
		遊戯室	49 m²	遊具、絵本等
		軽運動室	132 m²	卓球、幼児用三輪車、マット等
		青少年相談室	75 m²	幼児から高校生までのカウンセリング・相談
		授乳室	9 m²	ベビーベッド、イス、湯沸器
	2 階	休憩コーナー	43 m²	飲料水自動販売機、喫茶コーナー(障がい者団体運営)
		日本文学資料館	30 m²	斎藤茂吉関係資料を始めとする日本文学に関する展示
		視聴覚コーナー	230 m²	映像・音楽の視聴覚コーナー、専用9ブース(17 席)で CD、DVD、ビデオ鑑賞
図			105 ㎡ (62 席)	読書、自習学習
書館		図書館事務室	•	
ゾー		一般図書コーナー	652 m²	収蔵能力 図書8万冊書架
ン		レファレンスコーナー	303 m²	収蔵能力 図書3万冊書架
	1	児童図書コーナー	367 m²	収蔵能力 図書3万冊書架
	階	総合受付	総合案内及び施	設使用申込みの受付
		物品販売コーナー	障がい者団体運	[営
		 情報コーナー	ポスター掲示、パン	/フレット提供
	屋外	自走式立体駐車場	116 台 駐輪担	110 台 ※駐車場は、2時間迄無料 以降 30 分ごと 100 円

(4) 利用状況

ア 市民生涯学習センター利用状況

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

学習施設利用者数	106, 202 人
駐車場利用台数	130, 418 台

イ 学習施設別利用状況

(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

1 子首他設別利用认沉		(十)及	31 年 4 月 1 日~〒	7H 2 T 3 7J 31 H /
部屋名	利用 可能 日数	利用日数	利用率	利用件数
講義室	307 日	241 日	78. 5%	486 件
多目的ホール	307 日	235 目	76. 5%	477 件
市民ギャラリー	307 日	152 日	49. 5%	410 件
第1研修室	307 日	257 日	83.7%	554 件
第2研修室	307 日	255 日	83. 1%	495 件
第3研修室	307 日	268 日	87.3%	581 件
第4研修室	307 日	260 日	84. 7%	479 件
和室	307 日	205 日	66. 8%	343 件
外国語・パソコン教室	307 日	245 日	79.8%	413 件
料理講習室	307 日	174 日	56. 7%	272 件
美術室	307 日	246 日	80.1%	487 件
手芸室	307 日	248 日	80.8%	443 件
音楽室	307 日	288 日	93. 8%	681 件
計	3,991 日	3,074 日	77.0%	6, 121 件

2 図書館

「図書館法」施行を機に、社会教育施設として昭 和25年市立図書館が開館されました。

以来、社会情勢・社会環境が変化する中で、市民 のニーズに応えるための図書館サービス活動を展開 してきました。平成8年~9年には本館、中郷分館 を新築オープンし、多様化・高度化する市民の学習 要求に対応しうる資料の収集、蔵書の整備、資料の ネットワーク化を進めています。また、平成14年6 月には図書館ホームページを開設し、インターネッ トでさまざまな図書館情報を提供し、翌年10月には インターネット・i モードから貸出中資料の予約を、 また、平成24年6月からは在庫資料の予約も可能に するなど、市民が新しい情報をいち早く利用できる ように情報発信に努め、知識と情報の拠点として、 誰もが気軽に利用でき、サービスを受けられる"図 書館づくり"を目指しています。

(1) 概 ア本 館

- (ア) 名 称 三島市立図書館
- (イ) 所 在 地 大宮町1丁目8番38号 三島市民生涯学習センター1・2階 TEL. 983 - 0880
- (ウ) 開 館 平成9年4月29日
- (エ) 図書館資料 459,463 点 (移動図書館資料を含む)
- (オ) 移動図書館 移動図書館車1台 市内32か所のステーションを 月に1回の割合で巡回 (開始年月日 昭和51年10月1日)

イ分

- 称 三島市立図書館中郷分館 (ア) 名
- (イ) 所 在 地 三島市梅名 353 番地の1 中郷文化プラザ内 TEL. 982 – 5102
- (ウ) 開 館 平成8年12月1日
- (エ) 図書館資料 44,432点

(2) 図書館協議会委員

任期 平成31年4月1日~令和3年3月31日

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	段 千恵子	委 員	江頭 路子
副会長	白井 由美子	委 員	笹沼 昭二
委 員	井上 雅晴	委 員	西山 敦子
委 員	中村 麻美		

(3) 図書館業務と運営

ア 図書館資料収集、整理、保管、閲覧及び貸出 イ 読書案内・相談及び調査研究に対する援助

- エ 移動図書館、中郷分館の運営
- オ 講演会、読書会、研究会、資料展示等の主催

ウ 時事に関する情報並びに参考資料の紹介、提

- カ 他図書館との資料の相互貸借、学校との連携 キ 開館日時
- (ア) 火曜日から金曜日 9:30~19:00 (ただし児童・視聴覚コーナーは17:00まで)
- (イ) 土曜日、日曜日、国民の祝日 9:30~17:00 ク休館日
- (ア) 月曜日(祝日にあたる場合は開館し、翌日 休館)
- (イ) 図書整理日(毎月末日、ただしその日が土・ 日・月曜日・祝日にあたる場合は別に定め
- (ウ) 図書特別整理期間(毎年2週間以内)
- (エ) 年末年始(12月28日~1月3日)

(4) 資料所蔵状況(令和2年3月31日現在)

種別	本 館	移動図書館	中郷分館	#
一般書	341, 830 冊	1,987 ⊞	25, 337 冊	369, 154 冊
児童書	児童書 88,177 冊		15, 984 册	109, 923 冊
C D	C D 13,106 枚		2, 288 枚	15, 394 枚
VTR	VTR 2,466本		_	2,466本
DVD	DVD 6,118枚		823 枚	6,941枚
CTほか	CTほか 17点		_	17 点
合 計	合 計 451,714点		44, 432 点	503,895 点

(5) 利用状況

工貸出点数

ア入館者数 359,549 人 (本館) イ 登録者数 40,259 人 212 団体 ウ貸出者数 241,944 人

			本	館	移動図書館	中郷分館	
開	館	日	数	2	82 日	_	294 日
入	館	者	数	359, 5	49 人	_	_
貸	出	者	数	202, 2	01人	8,449 人	31,294 人
個	人貸	出点	、数	615, 2	95 点	29,551 点	100,244 点
団位	本貸出	(協力館	含む)	7, 7	47 ∰	_	1,051 冊
リク	ノエス	卜 (受任	寸数)	35, 1	26 件	638 件	8,108件
レフ	ファレ	ンス		28,0	78 件	320 件	3,127件

753,888 点

(6) 講座等行事実施状況

<本 館>

事 業 名	開催回数	参加人員
文 学 講 座	5 回	493 人
図書館講座	3 回	509 人
利用者講座	2 回	12 人
音訳ボランティア養成講座	10 回	108 人
点訳ボランティア養成講座	9 回	56 人
ブックスタート・セカンドブ ック ボランティア養成講 座・ボランティア連絡会議	7 回	63 人
子どもと本の講演会	1回	89 人
子どもと本の教室	3 回	65 人
読み聞かせボランティアの ための講座	1回	62 人
「子ども読書の日」記念事業	1回	80 人
富士山の日協賛事業	1回	51 人
ブックスタート	11 回	573 人
セカンドブック	11 回	682 人
おはなし会	54 回	761 人
学 校 訪 問	16クラス	441 人
放課後児童クラブ訪問	5 回	270 人
子ども読書連携事業	2 回	209 人
図書館企画展示特別講座 「子どもと話そう、がんの こと、いのちのこと」	1回	50 人

<中郷分館>

事 業 名	開催回数	参加人員
「子ども読書の日」記念事業	1回	43 人
富士山の日協賛事業	1回	20 人
子どもと本の教室	5 回	152 人
おはなし会 3歳~5歳	45 回	342 人
赤ちゃんおはなし会0歳~2歳	11 回	185 人
学 校 訪 問	7クラス	181 人
放課後児童クラブ訪問	1回	75 人
絵本くじ	1回	60 人

<読書ノート「読書王への道」配布>

配布 6,100 部 (市内全小学生、希望する市外小学生、 2冊目以降等)

1冊目「読書王」達成 62 人 5冊目「マスター」達成 7人

3 公民館

概 要

			1		ı	T	
			中郷文化プラザ (中郷公民館)	坂公民館	北上文化プラザ (北上公民館)	錦田公民館	
	開館年度		昭和 48 年 (平成 8 年 旧公民館から移転)	昭和 50 年 (平成 3 年調理室改築)	昭和 54 年 (平成 19 年 旧公民館から移転)	昭和 56 年	
杂	町内数	女(町内)	20	7	28	34	
対象地域	世帯数	女(世帯)	11, 391	606	12, 161	8, 913	
域		口(人) . 31 現在) 26,387 1,288 27,456		20, 271			
	所在地		梅名 353 番地の 1	三ツ谷新田 125 番地	萩 312 番地	谷田(並木)973番地の1	
建	構造		鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨鉄筋 コンクリート造)	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	鉄筋コンクリート造	
設	規	見模	2 階建(一部 3 階)	2 階建	2 階建	2 階建	
概		1階	961. 36 m²	315. 31 m² (98. 52 m²)	986. 28 m²	324. 00 m²	
要		2 階	773. 83 m²	236. 79 m²	777. 38 m²	233. 00 m²	
	面積	3 階	38.39 ㎡ (調光室)				
		計	1, 773. 58 m²	552. 10 m² (98. 52 m²)	1, 763. 66 m²	557. 00 m²	

公民館利用状況(令和元年度)

館名区分	—————————————————————————————————————		北上公民館	錦田公民館	
利用人員	32,621 人	10,987人	44,010 人	29,040 人	
利用回数 1,693 回		740 回	3,040 回	1, 739 回	

公民館運営審議会委員(定数 10 名)

任期 令和元年12月1日~令和3年11月30日

役職	氏名	選出区分	備考	役職	氏名	選出区分	備考
会長	渡邉 義信	2		委員	馬場 妙子	2	
副会長	杉山 昇	2		委員	山下 公夫	2	
委員	西島 利一	2		委員	川井 みち子	2	
委員	櫻井 恵美子	2		委員	大澤 秀子	1)	
委員	中島 香世	2		委員	露木 公人	1)	

選出区分……①学校教育及び社会教育の関係者

②家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者

(1) 中郷公民館

生涯学習の推進を図るため、平成8年12月1日複合施設中郷文化プラザとして新設し、図書館中郷分館を併設するなど地域住民の教養の向上、生活文化の振興等に寄与している。

令和元年度も、女性学級、成人教室、少年教室の常設講座を引き続き開設した。NPO団体との協働事業として、「まちづくりカレッジ」を実施するなか、親子で参加できる講座を実施した。また、子育て見守りボランティア「なかざとゆりかご会」の活躍の場ともなる講座も開催し世代間交流が図れた。その他にも、高齢者、子供、女性グループ、サークル活動の拠点として、また自治会や地域団体と関わったコミュニティの活性化など活発な活動を展開した。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室

令和2年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第2・4水曜日	17
書道	第1・3 火曜日	18
太極拳	第 1・3 金曜日 第 2・4 土曜日	21
大正琴	第2・4金曜日	4
パン・ケーキ	第1水曜日	17
フラワーアレンシ゛メント	第1火曜日	10

(4) 女性学級

- a 学級のテーマ「令和 皆で新たに学びあい」
- b 全体学習4回(全体学習3回、野外学習1回)
- c グループ学習

令和2年3月現在

部名	学習日	教室生数(人)
絵手紙	第1金曜日	9
# 着付け	第2火曜日	12
健康表現体操	第1・3 木曜日	16
トリム体操	毎週水曜日	13
ペン習字	第4火曜日	23
料 理	毎月末水曜日	18
ョ ガ	第2・4金曜日	22

(ウ) 少年教室

令和2年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	土曜日(全7回)	6
マナー	第3土曜日	8
剣道	毎週木曜日	13

イ その他の公民館活動

(ア) 第24回中郷文化プラザまつり

11月9日(土) 中郷地区20自治会の支援 を得て公民館利用者の活動成果の発表の場と している。

発表の部では14団体、展示の部では12団体、体験コーナーでは6団体、芝生広場では中郷地区自治会連合会、交通安全協会中郷分会、中郷地区しゃぎり団体、中郷西中学校吹奏楽部、中島八坂太鼓保存会、三島農兵節普及会の披露と、地域有志7団体の模擬店が行われた。

また、今年度は「地域の安全を守る消防団を応援しよう」と題し、第 16 分団と第 18 分団のポンプ車の展示や消防服の試着など、子供たちとの交流や、駐車場での交通整理に協力していただくなど地域にアピールできた。昨年に引き続き、東京 2020 応援プログラム(祭り)にも参加し応援する事業も行った。3,800 人の来場者があり大いに賑わった。

(イ) 協働事業

- a 静岡地域教育芸術協会協働事業「みんなで楽しむLEFA音楽コンサート」9月22日(日)85人
- b みしまプレイセンター協働事業 「親子で楽しくハワイアンリトミック」9月20日(金) 親子35組
- (ウ) 自主事業
- a 初級カメラ講座「子どもの写真を撮ってみよう」(全2回)

5月23日(木)、6月27日(木) 親子7組

b 沖縄芸能コンサート 「琉球からの風を感じてみませんか」

7月7日(日)

180 人

c はじめての生け花!

8月1日(木)

10人

d りんごのオリジナルランプをつくろう

8月6日(火)

35 人

e クラフトバンドでかわいいカゴをつくろう 8月7日(水) 59 人

f 三島産フルーツでデザートをつくろう

8月8日(木)

20 人

8月9日(金)

20 人

g 三島の森を学んで、どうぶつのアクセサリーを つくろう

8月21日(水)

h 三島の森を学んで、自分だけの本立てをつくろ

8月21日(水)

20人

i 初級カメラ講座「三島の秋を撮ってみよう」 (全2回)

10月9日(水)、10月30日(水) 19人

j 中郷寄席

2月8日(土)

147 人

k 富士山の日イベント

「みんなが撮った!作った!富士山作品展」

2月19日(水)~3月1日(日)

305 人

(エ)子育て交流室利用者

- 4,204 人 (オ) 公民館利用者のボランティア清掃 親子パン作り教室

6月22日(土)

20 人

6月30日(日)

a 前期ボランティア清掃

b 後期ボランティア清掃

12月8日(日)

223 人

155 人

(2) 坂公民館

坂公民館は昭和50年4月開館以来、地域のコ ミュニティセンターとして諸活動を展開してき た。

平成16年度からは、婦人学級と成人教室を統 合し、名称を生涯学級に改めて、地域住民の教養 の向上に貢献した。このほか、地域づくりとして、 文化祭の開催や納涼祭への参加により、地域住民 の生涯学習活動の拠点として、社会体育・文化振 興に努め、地域の農産物を使った講座を開催し、 地域の活性化に取り組んだ。

また、青少年健全育成会活動の推進を図り、子 供シャギリ、スポーツ少年団活動の支援を通して 青少年の健全育成に地域ぐるみで当たっている。

a 第 54 回坂地区納涼祭

430 人

b 第 45 回坂地区文化祭

2月 2日(日)

770 人

(エ) 公民館利用者によるボランティア大掃除 11月30日(土)、12月7日(土)

12月18日(水)・24日(火) 87人

ア 公民館講座

生涯学級

a 学習のテーマ「生涯チャレンジ!日々健

(3) 北上公民館

昭和54年開館以来、北上地域の生涯学習なら

やかに!!」

b 全体学習5回(野外学習1回、全 体学習4回)

- c 学級生数 79人
- d グループ学習

令和2年3月現在

教室名	学習日	学級生数(人)
ペン習字	第2火曜日	8
コーラス	第 1・3 木曜日	7
琴	第 2・4 金曜日	7
健康体操	第 2·4 金曜日	10
リフレッシュヨガ	第 1·3 月曜日	19
スポーツウエルネス 吹矢	第1・3木曜日	28

- (ア) 自主事業
- (イ) 地域協働事業
 - a 国産小麦を使った安心・安全・美味しい

b 健康表現体操(全2回)

10月28日(月)、11月11日(月)

26 人

親子スイーツ作り教室

c 国産小麦を使った安心・安全・美味しい

11月30日(十)

19 人

d 箱根西麓野菜でキムチを作ろう

2月12日(水)・19日(水) 50 人

8月 3日(土)

びに地域コミュニティづくりの拠点として諸活動を展開し、学習・グループも充実し、運営も軌道に乗って来ている。

平成19年9月1日に北上文化プラザ開館にと もない同施設に移転し、施設使用団体、および公 民館学級、教室でそれぞれ活発な活動が図られた。

令和元年度の主催事業は、成人教室、女性学級、 少年教室、実年学級の24講座を中心に活動し、 個別講座として、こども向け講座や地域の方が楽 しめるコンサート等を開催した。

ア 公民館講座

(ア) 成人教室「明るい笑顔で、心の通いあう学習」 令和2年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道	第 1·3 金曜日	15
日本画	第 1·3 木曜日	13
詩吟(昼)	第 1~3 火曜日	6
詩吟(夜)	第 1~3 木曜日	7
ョガA	第 1·3 水曜日	12
ョガB	第 1·3 水曜日	12

(4) 女性学級

- a 学級のテーマ「楽しく学び ときめいて!! |
- b 全体学習4回(野外学習1回、全体学習3回)
- c グループ学習 令和2年3月現在

0 //• / 1	1 1 1 1 0 71 50	
部名	学習日	教室生数(人)
着付け	第 1·3 木曜日	25
くらしのサロン	第 2•4 金曜日	42
健康体操	第 1~4 土曜日	26
コーラス	第 1·3 木曜日	29
茶道	第 1·3 金曜日	8
実用スマホ	第 2・4 水曜日	7
新舞踊	第 1~4 金曜日	9
手編み	第 1·3 水曜日	9
パン・ケーキ	第2火曜日	13
フラワー アレンジメント	第3火曜日	8

(ウ) 少年教室

a 対 象 小学生

- b 学習のテーマ 「仲間と楽しく学びましょう」
- c グループ学習

令和2年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
書道A	第 1・3 火曜日	20
書道B	第 2・4 火曜日	20
書道 C	第 1·3 金曜日	20
伝統文化	第 1·3 土曜日	9

(エ) 実年学級

- a 対 象 50 歳以上の男女
- b 学習のテーマ 「広げよう 明るい笑顔で 学びの輪」
- c 全体学習3回(野外学習1回、全体学習2回)
- d グループ学習

令和2年3月現在

部名	学習日	教室生数(人)
社交ダンス	第 1~4 火曜日	24
バウンドテニス	第1~4月曜日	23
演歌A(午前)	第 2·4 木曜日	17
演歌B(午後)	第 2·4 木曜日	19

(オ) 地域学習

出張公民館の一環として、伊豆佐野地域の協力のもとに4講座(絵手紙・生花・料理・お飾り教室)を行い、講師を派遣した。

イ その他の公民館活動

(ア) 第13回北上文化プラザまつり

11月17日(日)開催。公民館を定期的に利用している団体の発表の場として毎年開催している。消防団第4分団や北上地区自治会連合会、北上地区老人クラブ連合会、恵明キッズフョウビレッジ等にも協力いただき、参加者は3,500人と大いに賑わった。

(イ) 自主事業

- a パソコン (ワード) 活用講座 4月11日(木) ~3月26日(木) 47人 (全21回)
- b 一から始める鑑賞菊づくり講座 4月12日(金)~11月5日(火) 35人 (全8回)
- c こども囲碁・将棋教室
- 4月13日(金) ~2月22日(土) 285人 (全38回)

- d そば打ちで仲間をつくろう
 - 4月27日(土) ~2月22日(土) 115人 (全11回)
- e 春のコンサート

5月18日(土)

130 人

f 廃油で石けんを作ろう

6月15日(土)

7人

g 家庭で魚をさばくコツ

~プロの漁師が教えます~

6月29日(土)

16 人

h ゆかた着付け教室

7月25日(木)

9 人

i 東京五輪音頭 2020 を踊ろう!!

~スローエアロビックで準備体操~

7月29日(月)

29 人

j 土用の丑の日はなぜ鰻?

~うなぎを学び、味わってみよう~

7月30日(火)

16 人

k 沖縄音楽ユニット琉風コンサート

~真夏を沖縄音楽で涼む~

8月3日(土)

110人

- 夏休み子どもお菓子づくり講座「冷たいフルーツゼリーとロッククッキーを作ろう」
 8月6日(火)
- m 夏休み子ども料理講座「おいしいお魚教室 〜魚を五感で体験しよう〜」

8月10日(土)

8組19人

n ソーラークッカーでエコクッキング!

8月10日(土)

10 人

o 北里柴三郎の世界

10月26日(土)

38 人

p 第 13 回音のパレット

11月2日(土)

100人

- q 冬のコンサート『師走だよ全員集合!! 弦が奏でるクラシック~ジャズ~演歌まで』 12月14日(土) 113人
- r 松ぼっくりを使ってクリスマスツリーを 作ろう

12月21日(土)

7人

- (ウ) 子育て交流室利用者 4,226人
- (エ) 図書の貸し出し 130 冊
- (オ) 公民館利用者によるボランティア清掃

6月2日(日) 89人

12月8日(日) 134人

(4) 錦田公民館

昭和 56 年開館以来、地域の生涯学習ならびに 地域コミュニティづくりの拠点として、諸活動を 展開している。

令和元年度も、成人教室・女性学級の常設講座 を引き続き開設した。その他の公民館自主事業と して 「ふれあいコンサート」のほか、地域の歴史 資源を活かして郷土愛の醸成を目的とした「ふる さと再発見!」講座などを実施した。

ア 公民館講座

(ア)成人教室

令和2年3月現在

教室名	学習日	教室生数(人)
生け花	第2・4 木曜日 8	
囲碁	毎週木曜日 47	
絵画	第2・4 水曜日	10
錦田郷土研究会	第3火曜日	11
新舞踊弥生会	第2・4 土曜日	8
大正琴	第1・3 土曜日	5
パソコン	第1·3水曜日	10

(4) 女性学級

a 学習のテーマ

「~趣味を楽しんで健康寿命をのばそう~」

b 全体学習 5回(野外学習1回、全体学習4回)

c グループ学習

令和2年3月現在

部名	学習日	教室生数(人)
卓球	毎週木曜日	20
茶道抹茶	第1・3 水曜日	9
コーラス	第 1·3 水曜日	13
錦田気持ちいい ヨガ	第 2•4 金曜日	23
食・健康	第4金曜日	9
健康表現体操	第 2·4 水曜日	21
絵手紙	第 2・4 水曜日	11
パソコン初級 (午前)	第 1・3 金曜日	14

パソコン初級 (午後)	第 1·3 金曜日	13
----------------	-----------	----

イ その他の公民館活動

(7) 第26回「錦田公民館文化祭」

公民館を定期的に利用し学習している団体が、日頃の活動成果として作品の展示や活動発表を2日間にわたり行った。うち1日は、錦田地区自治会連合会主催の「錦田ふれあい広場」と同日開催することで、地域振興の相乗効果を図った。

- a 開催日 11月23日(土)·24日(日)
- b 参加団体 24 団体
- c 参加者 1,270人
- (イ) 自主事業
 - a 母の日講座「感謝をこめて花を贈ろう」 5月11日(土) 7人
 - b ふるさと再発見!「天空のミステリーを 解く"みしま"はじまり伝説」

6月22日(土) 26人

ふるさと再発見!「三嶋大社史料に見る足 利氏と静岡県東部!

- 11月16日(土) 42人
- c 夏休み子ども科学教室「おさかなってど んないきもの?みて、きいて、さわって みよう!」
 - 7月29日(月) 97人

夏休み子ども工作教室「つくってみよう、 あそんでみよう!」

7月30日(火)116人

夏休み子どもひろば「公民館であそんじゃ おう!」

7月31日(水)128人

8月13日(火) 11人

8月23日(金) 10人

夏休み子ども料理教室「あつあつピザをつくろう!」

- 8月21日(水) 26人(午前・午後2回)
- d スマートフォン初級講座「使っていますか?スマートフォン」(アンドロイド・ア イフォーン各4回)
 - 10月2日(水)~11月7日(木)96人
- e 「シニア 3 B 体操」
 - 10月30日(水)7人
- f 「クリスマス、お正月はバラのスワッグ

で!」

12月11日 (水) 10人

- g クリスマス子どもお菓子作り教室「フルーツいっぱいのロールケーキ作りにトライしよう!」
 - 12月21日(土) 19人
- h 初笑い錦田寄席 1月18日(土) 45人
- i コーヒー焙煎講座 2月1日(土)19人
- j 第24回「にしきだふれあいコンサート」 2月23日(日) 87人
- (ウ) 公民館利用者によるボランティア清掃 5月28日(火) 57人 12月8日(日)100人
- (エ) 図書の貸出し 53 冊

4 箱根の里

(1) 概 要

ア 名 称 三島市立箱根の里 箱根少年 自然の家 箱根キャンプ場

所在地 三島市字北原菅 4710 番地の1

イ 開 所 昭和62年4月18日

ウ面積

(ア) 敷地面積

117, 977. 24 m²

- (イ) 箱根少年自然の家の建物面積
- 2,116.46 ㎡ 延床面積 3,090.21 ㎡

工 宿泊定員

- (ア) 箱根少年自然の家 250人
- (イ) 箱根キャンプ場 400人

才 施設概要

(ア) 箱根少年自然の家

宿泊室 21 室 研修室 2 室 和室研修室 2 室 リーダー4 室 浴室 2 室 食堂 1 室 プレイルーム 1 室 プラネ タリウム 1 室 便所 1 棟 芝生広場 4,900 ㎡

(イ) 箱根キャンプ場 管理棟兼避難棟 1 棟 便所 3 棟 炉棟 6 棟 炊事棟 6 棟 食事棟 6 棟 営火場 3 箇所 多目的広場 1,200 ㎡

カ ハイキングコース

(ア)扇平全長約5.2km(イ)林間せせらぎ全長約4.5km(ウ)山中城跡全長約8.5km(エ)さわがに沢全長約1km

(2) 目 的

自然と触れ合う機会の少ない子供たちに、 自然の中で集団宿泊生活を基調とした諸活動 を通して、情操心・協調心など社会性豊かな、 心身ともにたくましい人間の育成をめざす社 会教育施設として開設した。

当施設では青少年に学校や家庭では得がたい自然環境にあふれた体験をさせ、次に掲げる教育目標の達成に努めている。

- ア 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や尊 敬の念を養う。
- イ 集団宿泊生活を通し規律、協同、友愛、 奉仕の精神を養う。
- ウ 自然の中で心身を鍛練し、自ら実践し創 造する態度を育てる。
- エ 郷土の自然や歴史に触れ、広い視野と感 謝の心を育てる。

(3) 利用者の範囲

- ア 青少年団体の構成員
- イ 義務教育諸学校及び高等学校の児童及び 生徒
- ウ その他教育委員会が認めた者

(4) 三島市立箱根の里運営協議会委員

任期平成 31 年 4 月 1 日~令和 3 年 3 月 31 日 (令和 2 年 4 月 1 日現在)

職名	氏 名	選出区分
会長	土山 和雅	社会教育団体
副会長	大川 正史	学識経験者
委員	杉本 茂行	学識経験者
委員	石井 芽久美	社会教育団体
委員	渡辺 道子	社会教育団体
委員	鈴木 祥子	学識経験者
委員	長谷川 和恵	小学校及び中学校の教職員
委員	宮沢 勝美	社会教育団体
委員	秋山 万喜夫	学識経験者
委員	宍倉 睦美	社会教育団体
委員	宮澤 正雄	社会教育団体
委員	山下 公夫	社会教育団体
委員	遠藤 美和	社会教育団体
委員	後藤 素行	社会教育団体
委員	五十川 紀子	小学校及び中学校の教職員

"チャレンジスクール"



"チャレンジキャンプ"



(5) 令和元年度主催事業

事 業 名	実施日	対 象	参加者 人数	内容
春の自然観察会	4月28日	一般	10人	植物等の自然観察学習を通して基礎的な 野草の種類等の知識を深め、また、野草 を採取し食べる活動を通して自然との交 わりについて理解を深める。
箱根の里オープンデー	5月12日	一般	69人	箱根の豊かな自然に親しみながらの野外 活動の体験を目的とし、併せて社会教育 施設として市民への周知と利用促進を図 る。
キャンプ場一般開放	4月1日 ~3月31日	一般	91人	年間を通じてキャンプ場を開放し自然体 験の場を提供し、野外炊飯などを通して 仲間づくりや親子のふれ合いを図る。
チャレンジスクール	7月28日 ~8月1日	小学 4 年生 ~ 6 年生	62人	夏休みに横浜市立南伊豆臨海学園と箱根の里を会場に、海や山の自然体験の場を 提供し、海浜体験等を通して自然環境の 理解と研修生相互の友情を深める。
箱根の里de自然体験	8月21日 ~8月22日	— 般	66人	箱根の里でさわがに獲り体験や虫捕り体験を行い、野外活動の機会を提供する。
レッツキャンプ i n 箱根の里	9月21日 ~22日	一般	38人	テントに宿泊してアウトドアでの生活を 体験し、ハイキング、植物観察を実施し て自然環境を理解する。
箱根の里deポイントラリーGO!	10月20日	一般	11人	箱根の里敷地内でのポイントラリーを通して、参加者相互の交流を深め、併せて 施設の利用促進を図る。
箱根の里まつり	11月10日	一般	2, 200人	自然とふれあう機会の少ない市民の皆様 を箱根西麓の自然の中に招き、諸団体・ 地域の協力により、イベントを実施す る。
ミニミニ門松・自然素材の リース作り教室	12月15日	一般	77人	日本の古き良き伝統技術を学びながら、 正月用の門松及び自然の材料を利用して クリスマスツリー作りを行う。
子どもから大人まで楽しめる クラフト体験	1月19日	一般	40人	箱根の里でクラフト・野外活動等を行う ことにより、その技術の向上を図ると共 に参加者相互の交流を深める。
星を観る会	1月25日	一般	26人	天体望遠鏡を使い、星座などの観察を行 う。
焚き火を囲んで遊ぼう	2月16日	一般	40人	市街では体験できない、焚き火を実施 し、野外料理をしながら、参加者相互の 交流を深め、併せて施設の利用促進を図 る。
富士山の日施設無料開放	2月23日	一般	46人	県の定めた「富士山の日」に豊かな自然 が富士山の恩恵であることを再認識する 機会としてイベントを実施。施設(プラ ネタリウム)を無料開放する。
プラネタリウム一般開放	毎月第2・第4 日曜日但し、 1,12月を 除く	一般	183人	一般の市民に対して自然を理解してもら うため、四季の星座を投影し星物語を語 る。

(6) 令和元年度 団体別使用状況

団体区分	団体数	実人数 (人)	延人数(人)
幼稚園・保育園	2	256	256
小学校	56	2,020	4, 254
中学校	28	1, 535	3, 045
高校・特殊学校	4	120	174
青少年団体	83	3, 305	7, 816
一般団体	99	2, 178	2, 979
計	272	9, 414	18, 524

6 郷土資料館

(1) 施設の概要

所 在 地 三島市一番町 19-3 楽寿園内

設立日 昭和46年10月5日

構造種類 鉄筋コンクリート造 地上 3 階建、 エレベーター棟:鉄骨造 地上 3 階

床面積 延べ 935.16 m²

展示室 448.16 ㎡ (1 階 96 ㎡,2 階 151.28 ㎡,3 階 200.88 ㎡)、多目的室 64 ㎡、収蔵庫 167.28 ㎡ (2 階 67.24 ㎡・32.80 ㎡,3 階 67.24 ㎡)、エレベーター棟 42.04 ㎡ ほか

(2) 主な業務

- ・資料の収集、保存及び展示
- ・ 企画展の開催
- ・講座・講演会の開催
- ・入館者への展示案内、解説、指導、助言
- 資料に関する調査研究、情報の紹介、提供

(3) 休館日

- 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌平日)
- ・12月27日から翌年1月2日まで

(4) 開館時間

- ・午前 9 時~午後 5 時(4 月 1 日~10 月 31 日)
- •午前9時~午後4時30分(11月1日~3月31日)

(5) 展示室

- ・1階 企画展示室 年3、4回の企画展を実施
- ・2階「三島のくらし体験学習室」 自然、三島の職人、農家の再現、農具、体験 エリアほか
- ・3階「三島の成り立ち体験学習室」 三島の歴史、三島宿、体験エリアほか

(6) 利用状況

(H31. 4. 1~R2. 3. 31)

	開館日数 (日)	入館者数(人)
4月	26	5, 085
5月	27	8, 319
6月	26	3, 322
7月	26	3, 876
8月	27	5, 123
9月	25	4, 599
10 月	26	3, 428
11 月	30	7, 364
12 月	22	3, 306
1月	25	7, 152
2月	25	8, 434

3 月	26	2, 456
計	311	62, 464

(7) 三島市郷土資料館運営協議会委員

任期: 令和元年 12 月 10 日~令和 3 年 12 月 9 日 選出区分

- 1 学校教育及び社会教育の関係者

(令和2年5月8日現在)

	職名	氏 名	選出区分
1	委員長	迫田 信行	2
2	副委員長	増島 淳	2
3	委員	加藤 雅功	2
4	委員	奥村 徹也	2
5	委員	露木 公人	1
6	委員	橋本 敬之	2
7	委員	坪井 則子	2
8	委員	齋藤 幸蔵	1
9	委員	小籔 余志美	1
10	委員	大村 朱実	2

(8) 事業内容

アー企画展

(7) 収蔵品展「バック・トゥ・ザ・ミシママ チ!」

江戸時代の宿場町関係資料や明治時代の 生活・産業に関わる資料、美術品などを 展示。

開催期間 平成 31 年 4 月 27 日 (土) ~ 9 月 1 日 (日)

入館者数 22,220人

(イ)箱根八里日本遺産認定1周年記念企画展 「絵図・古文書で見る箱根八里」

平成30年に箱根八里が日本遺産に認定されたことを記念し、江戸時代成立の絵図や古文書を展示し、西坂を中心とした当時の箱根路の情景を紹介。

開催期間 令和元年 9 月 21 日 (土) ~ 12 月 15 日 (日)

入館者数 15.098 人

関連事業 展示解説、講演会、ふるさと講 座、箱根八里クイズ

(ウ)「自然と生きる~水・竹・ワラ・石~」

昭和59年~平成5年に開催した企画「ワラと生活」「石と生活」「水と生活」「竹と生活」の成果を踏まえ、三島の伝統的な暮らしぶりを紹介。

開催期間 令和2年1月3日(金)~3月 29日(日) 入館者数 17,970 人

関連事業 展示解説、講座

(エ) 三島市×「刀剣乱舞 - ONLINE-」コラポ スタンプラリー特別企画「写し 刀剣展 示 IN 三島市郷土資料館」

コラボスタンプラリー開催にあわせて、 現代刀工によるゲーム所縁の刀剣の写し 4振りを特別展示。

開催期間 令和2年1月7日(火) ~2月16日(日)

入場者数 13,205 人

イ 富士・沼津・三島三市連絡協議会事務

(7) 富士・沼津・三島3市博物館講座

講座名「狩りに生きた箱根・愛鷹の人々」 内容 箱根山や愛鷹山でおこなわれた狩猟 について説明。

実施日 令和2年2月11日(火・祝) 講師 池谷信之氏(明治大学黒耀石 研究センター客員研究員)

参加者数 67 人

ウ 教育普及活動

(7) 郷土教室

令和元年5月から令和2年2月まで三島の歴史や自然、日本の伝統文化を学ぶ体験教室を月1~3回実施した。

〇「こま・けん玉あそび」

こま・けん玉対決であそぶ 実 施 日 令和元年5月4日(土・祝) 参加者数 42人

〇「こどもの日体験デー」

紙工作で鯉のぼり・カブトを作る 実 施 日 令和元年5月5日(日・祝) 参加者数 157人

〇「古代のくらし」

勾玉づくり・火おこし体験・土器あてク イズ

実 施 日 令和元年 5 月 18 日 (土) 参加者数 94 人

〇「昔のくらし(回想法)」

昭和の懐かしい道具を見て、触って、思 い出を話し合う

実施日 令和元年6月1日(土) 参加者数 68人

〇「江戸時代の三島宿」

旅人風衣装の着用体験、三島宿の展示解 説

実 施 日 令和元年7月6日(土) 参加者数 28人

〇「昔のあそび」

ブンブンごま作り、こま・けん玉遊び 実 施 日 令和元年7月31日(水) 参加者数 57人

〇「クラフト作り」

楽寿園の木やドングリを使った自由工作 実施日 令和元年8月3日(土) 参加者数 60人

〇「機織り体験」

館所蔵の織り機で裂き織りを体験する 実施日 令和元年8月3日(土) 講師 杉山洋子氏(ギャラリーあさひ) 対象 小学4年生以上 参加者数 9人

〇「楽寿園の自然」

火山の噴火や溶岩流出の様子を身近な材料を使った実験で再現 実施日 令和元年8月21日(水)

参加者数 60人

〇「紙漉き体験」

紙を漉いて、くずし字スタンプを押し、 オリジナルのハガキを作る 実 施 日 令和元年8月22日(木) 協 力 三島ゆうすい会 参加者数 78人

〇「昔のあそび」

ブンブンごま作り、こま・けん玉遊び 実 施 日 令和元年9月7日(土) 参加者数 130人

〇「江戸時代の三島宿」

三島の昔話の紙芝居、三島宿の展示解説 実施日 令和元年9月21日(土) 参加者数 11人

〇「江戸時代の三島宿」

旅人風衣装の着用体験、三島宿の展示解 説

実 施 日 令和元年 10 月 5 日 (土) 参加者数 48 人

〇「楽寿園の自然」

ドングリでコマやネックレスを作る、葉っぱの拓本でカードを作る 実施日 令和元年11月2日(土)

参加者数 144 人 〇「江戸時代の三島宿」

立版古づくり、三島宿の展示解説 実施日 令和元年11月10日(日) 参加者数 44人

〇「昔のどうぐ」

石臼・鰹節削りの使用体験、製麺機と小麦 粘土でミニチュアうどんを作る 実施日 令和元年 11月 23日(土・

参加者数 65 人

〇「わら細工」

ワラで正月飾りを作る 実 施 日 令和元年12月7日(土) 参加者数 45人

〇「リリアン編み」

毛糸で干支のねずみを作る 実 施 日 令和2年1月18日(土) 参加者数 8人

〇「型染め体験」

防染の技法を使ってカードを作る 実施日 令和2年2月1日(土) 参加者数 41人

〇富士山の日協賛事業「遊んで学ぼう富士 山デー」

富士山の溶岩観察、富士山にちなんだカルタで遊ぶ。

実 施 日 令和2年2月23日(日・祝) 参加者数 160人

(イ) ミュージアム・フェスタ

三島の歴史や文化、伝統、自然を楽しみ ながら学べる体験イベントをボランティ アと協働で開催。

実 施 日 令和元年9月29日(日) 参加者数 163人

(ウ) ふるさと講座

〇「伊豆半島ジオパーク探訪⑦南伊豆ジオ・ ツアー」

南伊豆エリアのジオサイトである石廊崎オーシャンパーク、竜宮窟、恵比寿島等を巡る。

実施日 令和元年5月29日(水)

講 師 増島 淳氏

(静岡県地学会東部支部長)

対 象 15 歳以上の市内在住・在勤・ 在学者

受講者数 25人

〇「箱根東坂ウォーキング」

企画展「絵図・古文書で見る箱根八里」 関連事業。関所や旧街道を歩いて箱根八 里の難所を体感する。

実施日 令和元年11月12日(火)

講 師 齋藤幸蔵氏

(郷土資料館運営協議会委員)

対 象 市内在住・在勤・在学者 受講者数 22 人

(I) 企画展「絵図・古文書で見る箱根八里」 関連讃演会

〇「箱根八里の公用人馬継立の制度と実 態!

箱根八里の西端に位置する三島宿の伝馬 役について解説。

実施日 令和元年11月2日(土)

会 場 郷土資料館多目的室

講 師 厚地淳司氏(静岡県地域史 研究会幹事・駒澤大学非常

勤講師)

対 象 一般

参加者数 31人

〇「再顧!箱根関所~箱根関所設置400 年を迎えて~」

箱根関所400年を迎えて、箱根路における最も重要な施設である箱根関所について解説

実施日 令和元年11月30日(土)

会 場 郷土資料館多目的室

講 師 大和田公一氏(箱根町箱根

関所所長)

対象一般参加者数22 人

(I)企画展「自然と生きる~水・竹・ワラ・石~」関連講座

〇「箱根竹でハタキ作りに挑戦!」

箱根竹と布の端切れを使ってハタキを作る。

実施日 令和2年2月8日(土)

会 場 郷土資料館多目的室

 対
 象
 一般

 参加者数
 7 人

(オ) 郷土資料館ボランティア講座

〇遠州屋見学会

市内の伝統的な職人の仕事場(遠州屋染 店)にて染物製作を見学

実施日 令和元年 9 月 4 日 (水)、5 日 (木) 計 10 人

〇富士山に関する出前講座

「静岡県の活火山を比較してみよう」

三島市周辺の富士山・伊豆半島・箱根の 火山を比較して解説

実施日 令和元年12月15日(日)22人 講 師 小林淳氏(富士山世界遺産セン ター准教授)

(カ) 古文書整理の会

館が所蔵する地域の古文書の整理。令和 元年度は安久秋山家文書を分類・整理し た。また的場贄川家文書の入会関係資料 の整理を行い、仮目録を刊行した。

期 間 令和元年4月~令和2年2月 実施回数 毎月第2水曜ほか

計15回

(キ) 石造物調査の会

中郷地域の石造物の調査。大場・中島・ 北沢・多呂地区を調査し、調査記録をま とめた冊子を刊行した。

期 間 令和元年5月~令和2年2月 実施回数 毎月第2木曜 計10回

工 古文書学習

(7) 古文書読習会

館蔵の三島宿関係等の古文書を解読する学習 会

活動日 毎月第1·第3木曜、第2·第4

十曜

(イ) はじめての古文書―古文書入門講座―

初めて古文書を学ぶ人のための講座 実 施 日 毎月第3日曜 講 師 関 守敏氏 受講者数 22人

才 刊行物

(7) 郷土資料館だより

企画展・講座・講演会等活動の報告、調査・研究の報告等

年 3 回 (No. 124~No. 126) 各 1,000 部発行

(イ) 図録『絵図・古文書で見る箱根八里』

本図録は企画展「絵図・古文書で見る箱根 八里」(会期令和元年9月21日~12月15 日)の展示図録として作成。 600部発行

(ウ)『中 鈴木家文書史料集1』

当館が所蔵する「中 鈴木家文書」から 近世交通関連資料のうち三島宿助郷に関 連する文書を解読したもの。180 部発行

(I) 『三島市郷土資料館所蔵 的場贄川家文書仮目録』(2)

古文書整理の会が整理した的場贄川家文書 中の入会に関わる資料目録。250 部発行

(オ)『中郷地域石造物調査報告』

大場・中島・北沢・多呂地区の石造物調査の経過報告をまとめたもの。300部発行

(カ) 『三島市郷土資料館研究報告』12

館職員並びに研究者による研究報告書。 180 部発行

(キ) 広報みしま掲載記事

「歴史の小箱」毎月1日号に掲載

カ その他

(7) 郷土資料の収集・保存

新規受入資料数 24 件(内訳:寄贈22件、購入2件)

令和元年度末現在資料総数 44,721 点 (內訳:民俗6,882点、歴史36,945点、美術857点、自然37点)

(イ) 「日本文学資料館」の展示

「茂吉をめぐる歌人たち」(通年) 元日本大学教授の藤岡武雄氏から寄贈され た斎藤茂吉と近代歌人を中心とした資料を もとに「茂吉をめぐる歌人たち」と題する 展示を行っている。

(ウ) 「三嶋暦師の館」の展示

三嶋暦師の館にて三嶋暦、三嶋暦関係の展示を行っている。(通年)

(I) 西小学校郷土資料室

三島市立西小学校 3 階郷土資料室にて小学 生向け郷土資料の展示を行っている。(通 年)